資料 2

健康宣言事業の状況

◆「健康宣言」事業とは

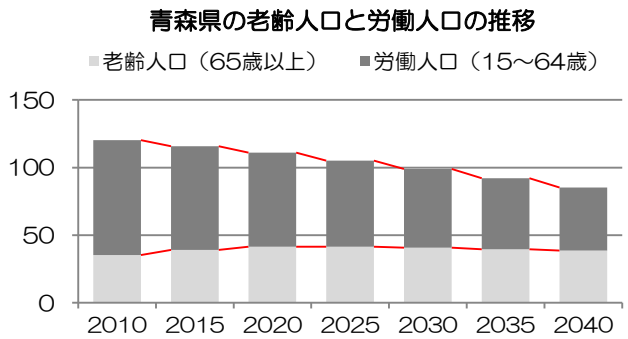
〇健康経営に取り組む事業所を増やしていく事業
〇社員の皆さまの健康のために会社全体で健康づくりに取り組むことを事業主様が宣言して、設定した「健康づくりメニュー」に取り組んでもらう

～健康経営～
社員の健康を重要な経営資源と捉え、健康増進に積極的に取り組む経営スタイルのこと

◆ 背景

〇少子化による労働力人口の減少
〇労働力人口に占める高齢者の割合の増加
〇生活習慣病の増加等による医療費の増大

年齢を重ねると必然的に健康のリスクは高くなる
↓
職場の健康管理は、これまで以上に経営課題となる



出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

◆ 保険者機能強化アクションプラン（第４期）

アクションプランを通じて実現すべき目標

Ⅰ　医療等の質や効率性の向上

Ⅱ　加入者の健康度を高めること

Ⅲ　医療費等の適正化

◆戦略的保険者機能 【具体的な施策】

データ分析に基づいた第２期 保健事業実施計画（データヘルス計画）の着実な実施

①特定健診 受率・事業者健診データ取得率 等の向上

②特定保健指導の実施率向上及び平成 30 年度からの制見直し への対応

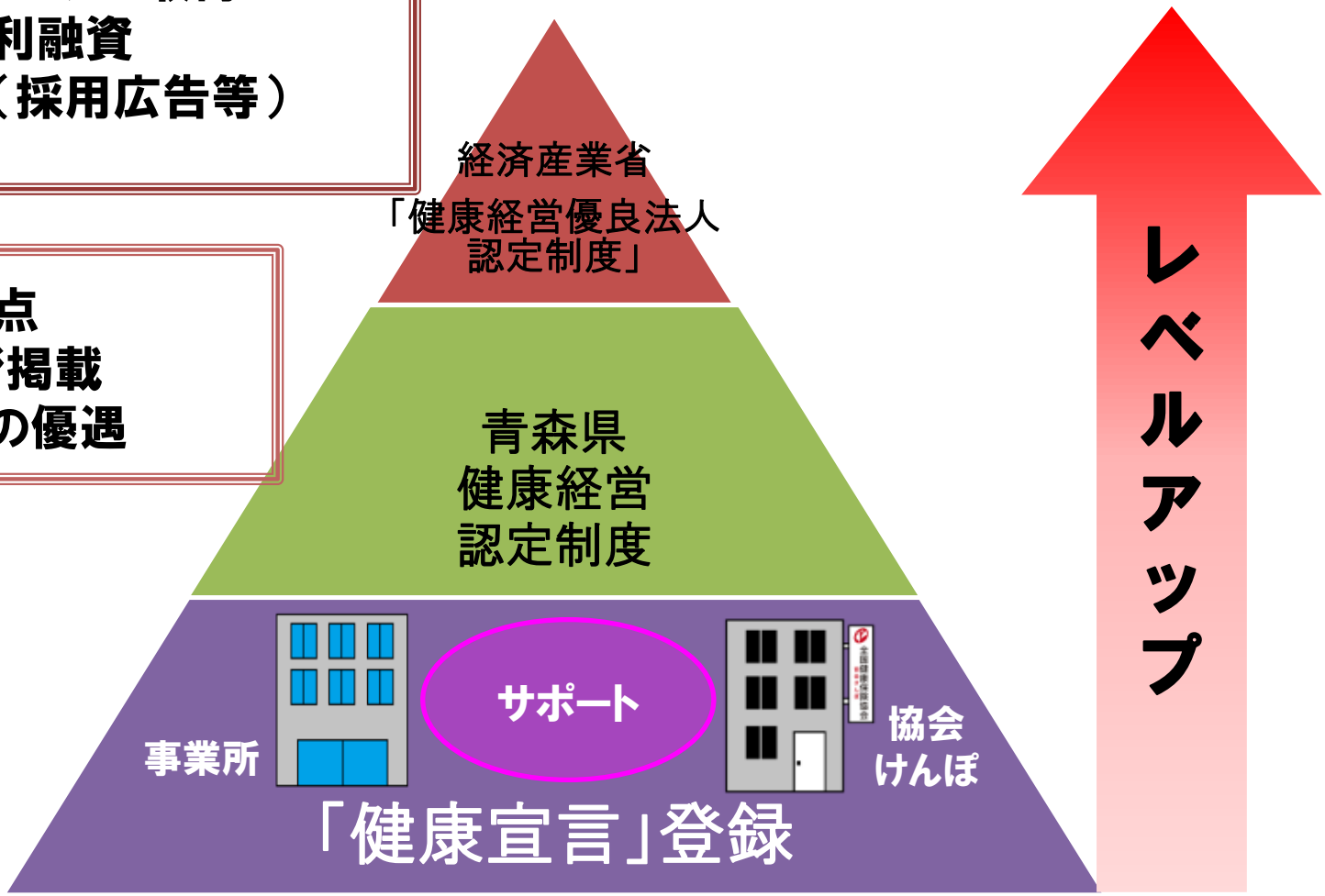
③重症化予防対策の推進

④健康経営（コラボヘルス）の推進

- ○ 事業主が主導して会社ぐるみで健康づくりに取り組む健康宣言等、事業主による健康づくりをサポートする。
- ○ 都道府県と連携し、健康づくりに積極的に取り組んでいる事業所の認定及び表彰を行う。

認定企業ロゴマークの取得
金融機関の低利融資
人材確保支援（採用広告等）
を予定

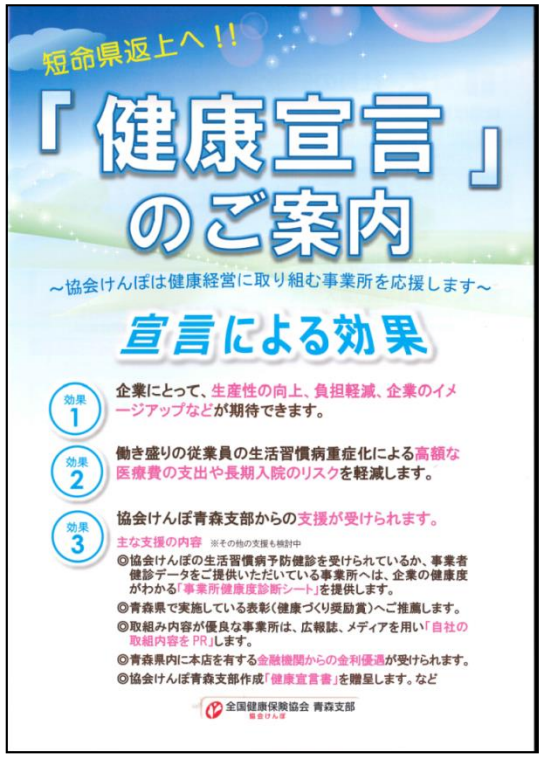
県入札評価加点
県ホームページ掲載
県制度融資での優遇



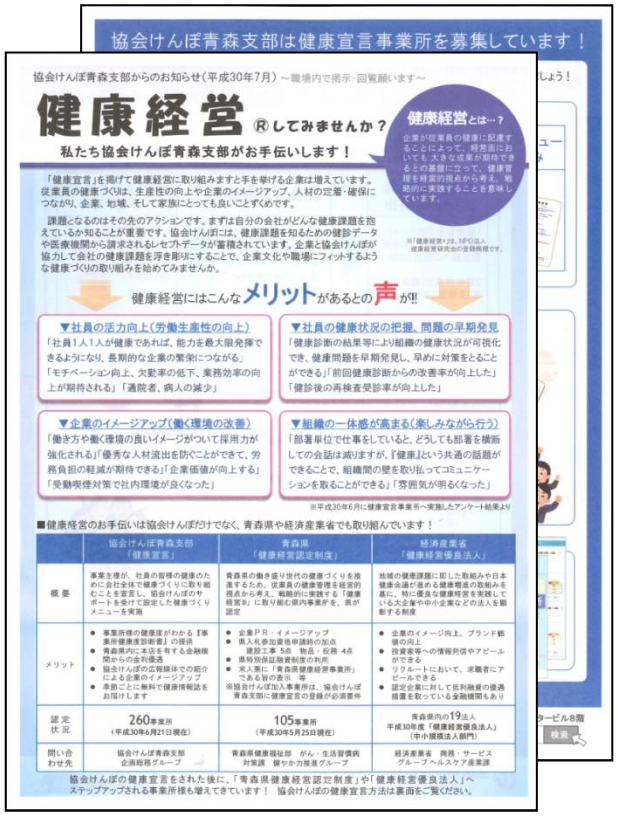
上位の認定を目指していく

◆ 青森支部の取り組み

【事業所向けリーフレット 「健康宣言」のご案内】

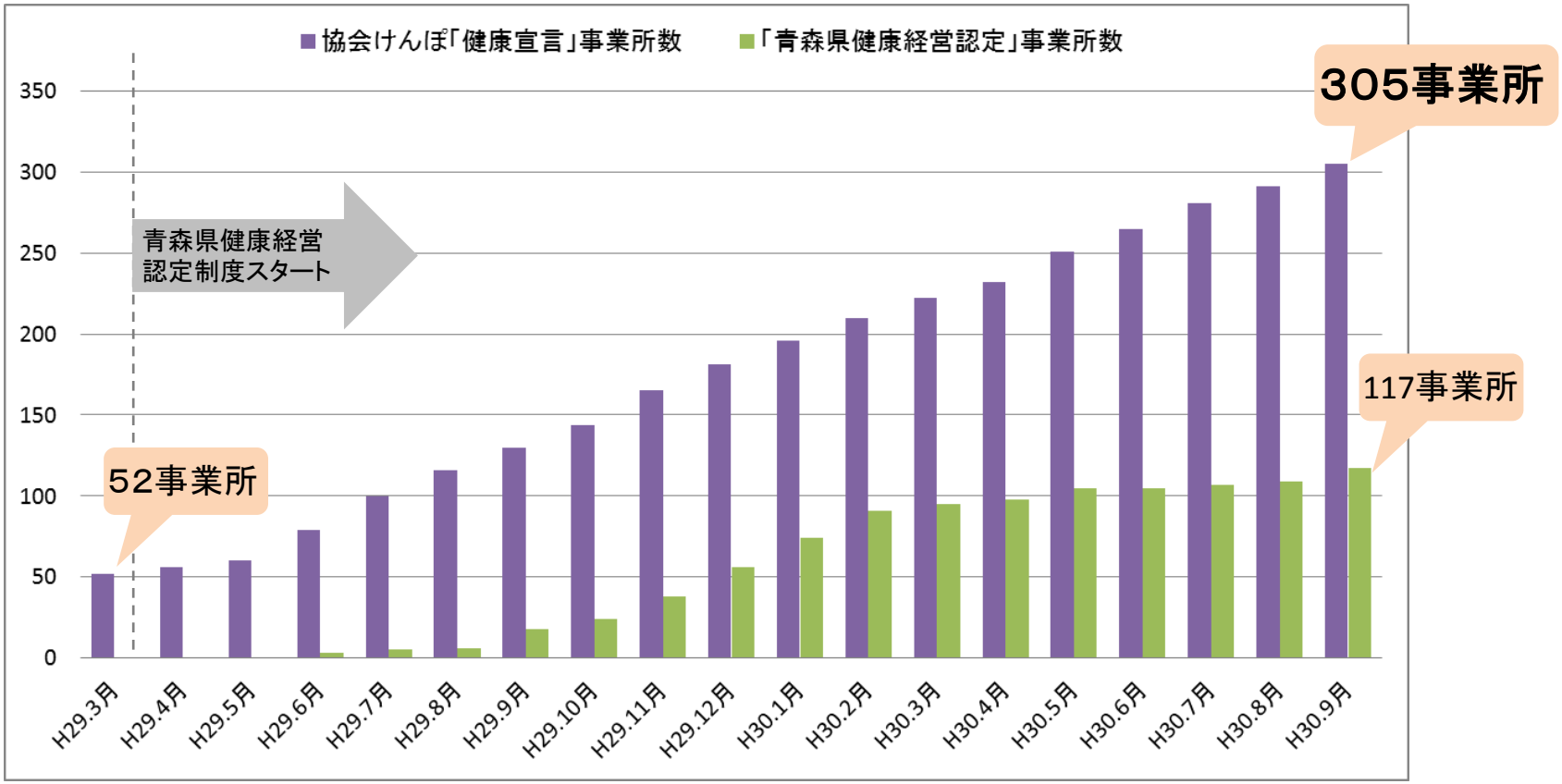


【納入告知書同封チラシ】



- 事業所様の健康度がわかる『事業所健康診断書』を作成し、事業所ごとの健康づくりのポイントを情報提供。
- 健康宣言事業所へのインセンティブとして、県内に本店を有する金融機関すべてで金利優遇を受けることができる。
- 協会けんぽ青森支部のホームページや広報誌などで、「健康宣言」を登録された事業所名を公表。

◆ 健康宣言事業所数の推移



- 平成29年４月からの「青森県健康経営認定制度」の開始に伴い、健康宣言を行っていることが必須要件であるため、健康宣言事業所も増加。

◆ 健康宣言事業における今後の取り組み

【今後の取り組み】

- 健康宣言事業所へのサポート、フォローアップ
- 健康宣言の効果検証（宣言事業所のリスク保有率の変化など）
- 昨年度に引き続き、テレビCMの放送
- 健康宣言事業所の積極的な紹介

◆ 経済産業省「健康経営優良法人認定制度」中小企業部門

「健康経営優良法人2018」では青森県内で以下の19社が認定されている。
また、「健康経営優良法人2019」の申請書の受付期間は、平成30年8月27日～平成30年11月30日

- （六ヶ所村）株式会社　ANOVA
- （青森市）倉橋建設　株式会社
- （黒石市）黒石貨物自動車　株式会社
- （青森市）株式会社　黄金工務店
- （三沢市）株式会社　小坂工務店
- （青森市）株式会社　佐々木建設工業
- （三沢市）株式会社　サンロク
- （青森市）株式会社　シマヤ
- （三沢市）株式会社　下久保建材店
- （青森市）大管工業　株式会社
- （十和田市）田中建設　株式会社
- （十和田市）田中車輌　株式会社
- （弘前市）津軽警備保障　株式会社
- （むつ市）株式会社　東京堂
- （十和田市）南部建設　株式会社
- （つがる市）株式会社　野呂建設
- （弘前市）張山電氣　株式会社
- （青森市）株式会社　みちのく計画
- （深浦町）脇川建設工業所